様式第３号

施工実績調書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 工　事　名　等 | 工　事　名 |  | | |
| 工事場所 |  | | |
| 最終請負額 | （　　　　　　　　　　　　　）千円 | | |
| 発　注　者 |  | | |
| 工　　　期 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 | | |
| 受注形態 | 単体施工　・　ＪＶ施工　（代表・非代表　　　　　％） | | |
| 技術者名 |  | 従事役職 |  |
| 工　事　概　要 | 構造形式 |  | | |
| 規模寸法 |  | | |
| そ　の　他 |  | | |
| 上記のとおり証明する。  　　　　　　　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者　　　　　　　　　　　　　　　㊞ | | | | |

　（注意事項）

　　①　記載した工事について、当該工事の発注者の証明を受けて提出すること。（証明者の指定様式による証明書も可とすること。）

　　②　ＪＶ施工の場合は、構成員ごとに作成して提出すること。

　　③　公告に示す入札参加条件に適合する工事を記載すること。

　　④　最終請負額は、ＪＶ施工の場合は、全体請負額のほか、（　）に自社の出資比率に応じた金額を記載すること。

　　⑤　受注形態の欄は、単体・ＪＶ施工の別を○で囲むこと。（ＪＶ施工の場合は、代表・非代表の別を○で囲むとともに、（　）に自社の出資比率を記載すること。）

　　⑥　ＪＶでの施工実績は、ＪＶ名称及び各構成員の出資比率が確認できる協定書の写しを提出すること。

　　⑦　一般財団法人日本建設情報総合センターの「工事実績情報システム（ＣＯＲＩＮＳ）」の竣工時工事カルテ受領書及び工事カルテの写しを提出することにより本調書の全項目が確認できる場合は、本調書に係る証明は、不要であること。